



阿久根市の人口	
住民基本台帳人口と世帯数 (3月1日現在)	
人 口	29,831 (-10)
男	13,929 (-1)
女	15,902 (-10)
世 帯 数	9,741 (-9)



級友から助まされる榎本君(中) その右が迫口君、左が松下君。

うめもと
「榎本君
ががんばろう」

つえがわりとなつて世話

「迫口君、松下君

「榎本くん、ほくらがついてい
るぞ、がんばれ」と、学校で
カバンを持ったり、階段の登り
降りに手を貸し、つえがわりと
なり級友を助けている普通生徒
がいます。市内三笠中学校一年
生の迫口君と松下英二君。

「榎本くん、ほくらがついてい
るぞ、がんばれ」と、学校で
カバンを持ったり、階段の登り
降りに手を貸し、つえがわりと
なり級友を助けている普通生徒
がいます。市内三笠中学校一年
生の迫口君と松下英二君。

級友の榎本君は五歳のころ、
原因不明の難病にかかり、これ
の影響で両足が不自由になりま
した。小学校時代はどうにか歩
けましたが、中学に入ると松葉

つえなしでは歩行が困難に。三
人は同じ桐野下。これをみかね
た二人は小学時代から遊び友だ
ちとして榎本君を助けてきまし
た。中学に入ると、幸いにクラ
スも一緒になり、身近で世話が
できるようになった。

クラスは二階、授業の移動の
際は本を持ったり、階段の登り
降り、トイレなど、学校内で世
話を続けています。学校への送
り迎えはお母さんがしています
が、この時の電話連絡も二人の
役目。「当たり前まえのことをし
ているだけです」と話す二人。
さる、一月二十八日、市の社会
教育大会で表彰も受けました。
四月には二年生に進む三人。
友情を「心の糧」に、これから
も励まし合つて学校生活を送っ
てほしい。(種々物事を養い育
てるために必要なもの、活動の
源)

3月号

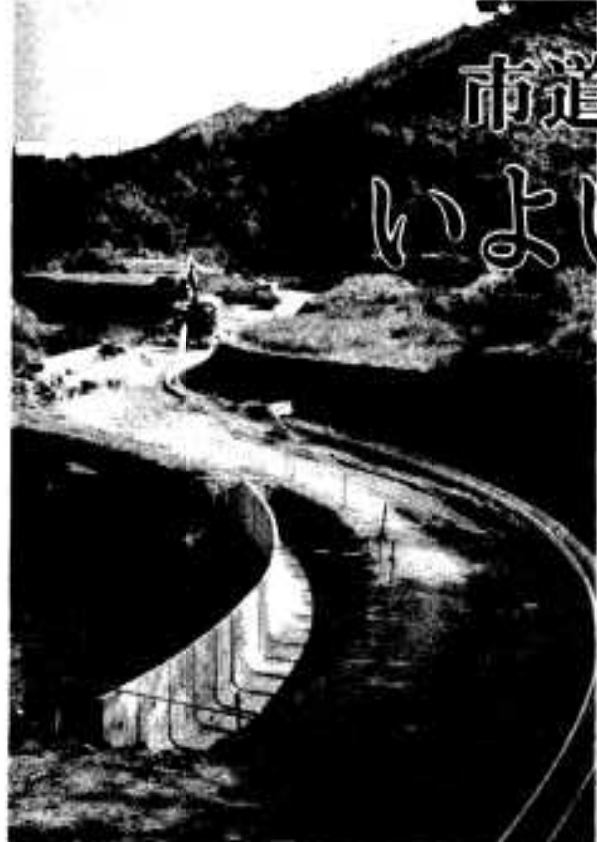
市道舗装率

いよいよ90%の大台に

県下で二番目に高い率

整備計画で順調な進み

最近、よそのまちから阿久根市を訪れた方が「阿久根は道路が良くなりましたね。昔のデコボコ道と比べ、立派な舗装道路が部落の隅々まで通っていますね」という言葉をよく聞きます。たしかに市内を見て回れば市道や里道、農道など舗装や改良がゆきゆき、道路が良くなっています。県下の市でも舗装率は加世田市に次いで二番目(昭和五十七年度資料)を示しています。道路は私たちの生活と密接な関係を保ち、道路が良くなれば私たちのくらしも豊かになります。また、産業、経済の発展にも欠かせない重要な役割も担っています。昭和五十八年度で舗装率が90%の大台に乗った市内の道路にスポットを当ててみました。



改良が進む高之口山下線

次ページ上の写真を見てください。昭和二十七年当時の阿久根市役所前の道路です。市制施行記念

の駅伝大会のスタートの写真ですが、道路の様子がよくわかります。こぶし大の石ころがゴロゴロと散乱、道はデコボコです。市役所前がこのような状態ですから、市役所から離れた地域はもっと悪かったものと推測できます。

二十年代まで 舗装は「か所 もなかった

昭和二十年代までに、市内で舗装された道路は「か所もなく、細い狭い砂利を敷いただけのデコボコ道がほとんどでした。幸い当時は車も数えるほど、市民の交通手

段は自転車が主で道が悪くてもさほど気にしない時代でした。しかし三十年代の車社会を迎えると整備の遅れが目立つ阿久根市は、一時、「他市町村に比べ一番舗装の遅れているまち」と悪評をかっかたものでした。それが今日、舗装率が90%台に乗り、県下の市でも二番目の高い率を示し、「道路が良いですね」と言われるまでになった阿久根市の道路。どのような整備計画に基づき舗装が進められたか、市道を中心にふれてみたいと思います。

「新市建設 計画」 でスタート

昭和三十年代に入ると市でも「新市建設計画」を定めました。この計画の内容を見ても、道路計画の項目では「阿久根は平地が少く、勾配とかカーブの多い道路がこの間を縫ってかなり行き渡っているが、災害常襲地帯で被害が多く、改修に余裕のないありさまであり、これの整備は地形的には、まことに不利、不経済である。戦後地域住民の熱意と市の積極的な意欲によって新設改良が行われているが、なおまだ荷馬車道路が残されており……略……本市



誕生 おめでとう

出生児	保護者	区名
末吉 史世	広美(牛之浜)	
中野 登樹	浩(上野)	
才原 敏之	博(高之口)	
西田 孝之	己之助(遠矢)	
和田 望未	孝道(倉津)	
馬見新太郎	昌二(飛松)	
堀野江莉香	学(大丸)	
松崎 智美	道洋(尻無上)	
長浜 明人	英明(本町)	
和田 一美	徳幸(倉津)	
木下 麻美	孝行(大丸)	
野畑 典男	浩司(桐野上)	
島屋 貴久	末久(古里)	
中原 浩志	勝海(筒田)	
野崎 亮	達朗(黒之浜)	
小山 聖	保(黒之浜)	
京田 悠太	博文(瀬之上)	
畑添 将宏	喜雄(桐野上)	
川路 正大	正成(遠矢)	
大田 広美	健次(尻無下)	
北園らら	敏(本町)	

転出、転入の水道 開栓、閉栓は早めに

三日前までに市役所の水道課で手続きしてください。詳しくは、水道課☎3121-1171へ。

道路一口メモ

道路とは
人や車輛が通行する
目的で作られた小道か
ら農道、市道、県道、
国道などのすべての道
路。

市道
市が管理する道路で
議会の議決を経て〇〇
線と認定された道路。

里道

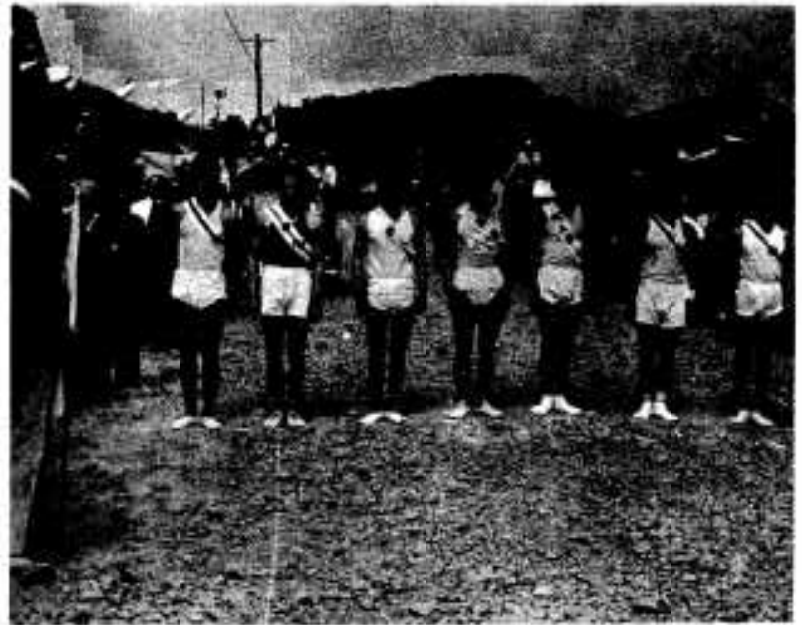
昔からある道路で人家から人家、
部落から部落を結ぶ巾1mから
3m位の道路で、市道、県道、国
道以外の道路。

農道
主に農作業のために利用する目
的で作られた道路。

防じん舗装
砂利道の路面を均し、瀝青材料
(油)を散布し、アスファルト厚
1.5cm以下で土塵を防止した舗装。

簡易舗装
道路の(路床土の)強さに応
じて設計し、アスファルト厚3
cmから4cm厚で舗装された簡易
な舗装道路。

規格高級舗装
道路構造令等で定められた通
り車輛の通行台数の多少に合わ
せた舗装の厚さを基準通り作ら
れた舗装道路。



石ころがゴロゴロ、27年当時の市役所前

道路網の完成を推進する」とうた
っており、これに基づき整備が始
まりました。そして昭和三十二年
市で初めて旧市役所前通り三八〇
と本町通り三〇九のコンクリ
ート舗装が完成しました。当時、
工事にアルトサーが初めて導入
され、工事現場は舗装を見る市民
であふれていたとのこと。一方国
では昭和三十三年に道路整備緊急
措置法が公布され、三十四年には、

57年度は85%の舗装率
現在「新道路整備四か年計画」実施中

その後、市道は三十七年ごろに
は失業対策事業で中央線や山下弓
木野線、牧内橋線などの改良工事
が始まり、四十二年には、アスフ
アルトを取り入れた簡易舗装が市

第二次道路整備五か年計画(33年
から37年)がスタート。現在は、
第九次計画(58年から62年)を実
施中です。市内を縦断する国道三
号は、昭和三十年から三十三年ま
での三か年で湯の鶴見橋から新町
踏み切りまでが完成。大川、折多
間全線十八・七%が完全舗装化さ
れたのは東京オリシビツクの行わ
れた昭和三十八年でした。

内のいたるところで見られました。
昭和四十五年六月に市では「阿
久根市過疎地域振興計画をつくり、
(45年から49年の5か年間)この
中に大川の長迫線など六十四*の
舗装計画が盛り込まれましたが、
この時点で市の市道の整備状況は二
百九十九*のうち舗装改良はわず
か五十四*と低いものでした。

昭和五十四年四月川畑市政が発
足すると、さっそく「道路整備四
か年計画」を定め、この年から本
格的な舗装の普及を始めるので
す。この計画は、この年から五十
七年までの四か年間に市道二百九
十七*のうち、二百五十一*を舗
装に、九十三*を改良し、舗装率
を八四・七%にあげようとする計
画で、この計画から随時地方道整

「めいふくを
お祈りします」

鹿黒キクマツ	79 (桐野下) 勇一
川辺 フク	85 (大洲川) 好弘
外戸ロツルエ	70 (小 渡) 篤義
筒 クニエ	54 (筒 田) 末太郎
洲崎 セノ	56 (黒之浜) 利太郎
福浦 正	81 (黒之浜) ワイ
平 清人	75 (古 里) ミドリ
山口 孝志	69 (新 町) 昇
久保 フデ	69 (大 下) 庵重義
横山 シマ	91 (長 野) 義徳
上堀フクエ	75 (本 町) 藤一
坂ロツルマツ	90 (水田上) 市藏
尾上 清	74 (浦) 清一
宮前 キノ	80 (丸 内) 金徳
中村ハルケサ	91 (弓木野) 隆夫
畠中 義助	87 (遠 矢) 五男
寺地 ミト	63 (尻無下) 秀樹
神之田松雄	76 (仲仁田) ヨシノ
米次 清一	75 (米 次) 一雄
本村 善助	94 (羽 田) 誠
谷山 早苗	83 (新 町) 中尾孝法
伊 治喜	80 (大川島) 翼
青木ヨシガメ	78 (丸 内) 平
若松 フメ	86 (尻無上) 孝心
乃一 芳美	9 (湯) 義幸
尾原キクノ	88 (尾 原) 一治
春田喜之助	82 (大 尾) 年男
前田 ヲク	85 (弓木野) 金古
関田 清徳	65 (山馬場) ツミ
桂木 一三	81 (段) 士信



車の離合、子どもたちの通学も安全になります。上原古里線新田地区の改良。

▲山はだを削り、工事が進む中央線(長野区)



▲58年度で道路台帳も完了測量中の尾原線



備事業など各種の補助事業を導入。主なものでは中央線(下桑原城)、折口鋼石線、大鹿線、茶田ヶ段線、牧内多田線、川畑本之牟礼線などが整備されました。

この計画は五十七年度で終りましたが、この時点で目標だった八四・七%を上回る八五%の実績をあげることができました。さらに「新道路整備四か年計画」として引き続き(57年から62年まで)、最終年度の六十二年には中央線など主に市内三〇九の市道のうち二百九十四を舗装率に百二十六を改良、舗装率を九四・三二%にもっていくという大きな事業です。合せて今年からスタートした「辺地総合整備計画」の中にも改良工事も盛り込まれており、舗装率百%目指し着々と整備が進みます。

市道は488線315キロ

河久根市は南北二十二・四に延びる細長い土地で、ここに縦横に市道、県道、国道が走っています。市道は現在四百八十八線、延長三百十五、国道は大川から折口にぬける国道三号と長島を結ぶ389号の二本で延長二十九・六。県道は河久根から東郷を結ぶ線など九線八・九。また昔の赤線にあたる里道、田や畑を結ぶ農

市職員採用試験の案内

- ▽採用職種 林業技術職、畜産技術職
- ▽採用人員 各職種一人
- ▽受験資格
 - 昭和二十五年四月二日以後に生まれた大学卒業(昭和五十九年三月卒業見込みを含む)程度の学力を有するもの。
 - 市内に本人又は、父母が住所を有する者。
 - 畜産技術職は獣医師の免許保有者、又は、大学畜産学科課程修了者。
- ▽林業技術職は林業改良指導員の資格保有者、又は、大学林学科課程修了者。
- ▽一次試験 五十九年五月三日
- ▽試験場所 市役所会議室
- ▽申し込み締め切り 五十九年四月二日午後五時まで
- ▽郵送の場合は四月二日の消印がある者に限り受け付けします。
- 提出書類など詳しくは、市役所総務課職員係へおたずねください。

建築などの訓練生を募集します

出水郡野田町にある出水共同高等職業訓練校で、いま訓練生を募集しています。訓練科目と人員などは次のとおりです。
なお、入校の手続きなど詳しいことについては、同訓練所番09968412451へ。

訓練科目	入校資格	募集人員	訓練期間
建築科	中・高卒	二〇人	三年
左官科	中・高卒	二〇人	三年
土木科	高卒	三〇人	二年
造園科	高卒	二〇人	二年

(備註) 二年(備註) 二年(備註) 二年(備註) 二年(備註)

ライオンズクラブ
20周年記念
文化講演会
3月21日(水)
中央公民館
題名
わが子に伝えるもの
講師
古木 俊 雄



▲ポントンの里を走る藤ヶ段線
◀グリーンと広くなった内田大下線

道、それに林道も数多くの線があり、市民の足の動脈として重要な役割を果たしています。

五十八年度も多くの市道の整備が行われていますが、主なものは白木尾桑原城線、轟石線、深迫線、牛之浜本之牟礼線、内田大下線、上原桐野線、瀬之浦小湊線、高之

道がつくる豊かな生活 大切に使うてくださ

五十八年度で九十%台に乗った市内の舗装。道をよくするためには多くの経費を必要とします。五十八年度の土木費の予算は当初で十二億一千八百六十万円。市全体

口山下線など、とくに大川の場から野元、弓木野、尾崎、桑原城を経て折多の国道三号を結ぶ中央線の整備には力を入れており、山手地区の経済、産業の動脈として昭和六十五年ごろの完成を目標に工事を進めているところです。

の予算の十六・六六%。このうち舗装改良費は約六億円で、この予算の中で整備が行われているのです。

岡久根市では、舗装率を一%あげるのに約四千二百万円のカネが必要で、九十%に達成させるために単純に計画して約四十億円が必要ということ、これまでほう大なお金が道路を良くするため、生活を豊かにするため使われてきました。

未整備線の舗装、改良に、今後も努力

私たちの生活とともに歩む道、道路が良くなったお陰で私たちはすぐどこにでも安心して行ける大へん便利な暮らしをおくることができました。

このほど、二か年事業で改良さ

れた、市内大川、市道長迫線。小組合長の川畑武利さんは「昔の道はデコボコで狭く、交通事故なども発生していました。また火災が発生した時など、車が通れず大変でした。舗装のおかげで、車もスムーズに走れるし、農産物の運搬が楽になりました。とくに、子どもたちは「安心して学校へ行ける」と喜んでいます」と、道路が良くなったことに感謝しています。

九十%台に乗った舗装率とは言え、まだまだ未整備の線も数多くあります。市では今後も市民の皆さん方から出される要望にこたえながら、いろいろな問題を一つひとつ解決し、整備を続けてまいります。市民の皆さんも今一度道路に対する認識を深めていただき、「産業、経済に欠かせない重要な道路。私たちの生活に恵みを与えてくれる道」を長年使用できるように大切に、使っていただきたいと思えます。

チリの不法投棄はやめましょう

最近チリの不法投棄が見られますが、絶対にこのようなことはやめましょう。

不法投棄は罰則（三か月以下の懲役、又は、二十万円以下の罰金）により処罰されます。

市道長迫線

国道三号長迫バス停入口から、長迫区内を通り農免道路と交わる地点までの延長一千二百メートルの市道で、昔は道幅も狭く、また曲がりくねり、見通しも悪かった。市では昭和五十七年の一月から五十八年の十一月までの二か年事業、一億一千万円を投入して改良工事を行いました。

市職員の給与等を公表します

阿久根市職員の給与等については、各表のとおりです。

(7) 職員手当の状況

区分	阿久根市	鹿児島県	国
	(58年度支給割合)	(58年度支給割合)	(58年度支給割合)
期末・勤続手当	期末 勤続 6月期 1.4月分 0.5月分 12月期 1.9月分 0.6月分 3月期 0.5月分 一月分 計 3.8月分 1.1月分	期末 勤続 6月期 1.4月分 0.5月分 12月期 1.9月分 0.6月分 3月期 0.5月分 一月分 計 3.8月分 1.1月分	期末 勤続 6月期 1.4月分 0.5月分 12月期 1.9月分 0.6月分 3月期 0.5月分 一月分 計 3.8月分 1.1月分
退職手当	(支給率) 自己割合 勤続 最高限度額 60月分 7.2月分 勤続20年 25.98月分 38.97月分 勤続30年 49.50月分 7.2月分 勤続35年 57.75月分 7.2月分	自己割合 勤続 最高限度額 60月分 65.2575月分 勤続20年 21.0月分 29.6625月分 勤続30年 41.25月分 55.935月分 勤続35年 48.125月分 65.2575月分	自己割合 勤続 最高限度額 60月分 65.2575月分 勤続20年 21.0月分 29.6625月分 勤続30年 41.25月分 55.935月分 勤続35年 48.125月分 65.2575月分

(注) 昭和59年4月1日から国に準じて改正。

(8) 特別職の報酬等の状況(58年4月1日現在)

区分	給与月額等
給料	市長 588,000円 助役 465,000円 収入役 426,000円
報酬	議長 260,000円 副議長 205,000円 議員 185,000円
期末手当	(58年度支給割合) 市長 6月期 1.4月分 助役 12月期 1.9月分 収入役 3月期 0.5月分 計 3.8月分
	(58年度支給割合) 議長 6月期 1.4月分 副議長 12月期 1.9月分 議員 3月期 0.5月分 計 3.8月分

(1) 人件費の状況(普通会計決算)

区分	住民基本台帳人口(年度末)	歳出額A	人件費日	人件費率(%)
57年度	29,780人	7,924,407千円	1,637,115千円	20.7%

(注) 人件費には、特別職に支給される給料、報酬等を含む。

(2) 職員給与費の状況(普通会計予算)

区分	職員数A	給与費				1人当たりの給与費(B/A)
		給料	職員手当	期末・勤続手当	計B	
58年度	337人	813,100千円	106,418千円	343,896千円	1,262,414千円	3,746千円

(注) 1. 職員手当には退職手当含まない。
2. 給与費は当初予算。

(3) 職員の平均給料月額及び平均年齢の状況(58年4月1日現在)

区分	一般行政職	
	平均給料月額	平均年齢
阿久根市	201,300円	38.0歳
鹿児島県	216,500円	39.8歳
国	208,300円	40.1歳

(4) 職員の初任給の状況(58年4月1日現在)

区分	阿久根市		鹿児島県		国	
	決定初任給	採用2年経過後給料額	決定初任給	採用2年経過後給料額	決定初任給	採用2年経過後給料額
一般行政職	大学卒	104,000円 ¹⁾ 114,900円 ²⁾	104,000円 ¹⁾ 114,900円 ²⁾	104,000円 ¹⁾ 114,900円 ²⁾	104,000円 ¹⁾ 114,900円 ²⁾	104,000円 ¹⁾ 114,900円 ²⁾
	高校卒	87,700円 ¹⁾ 96,600円 ²⁾	87,700円 ¹⁾ 93,400円 ²⁾	87,700円 ¹⁾ 93,400円 ²⁾	87,700円 ¹⁾ 93,400円 ²⁾	87,700円 ¹⁾ 93,400円 ²⁾

(5) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況(58年4月1日現在)

区分	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年	
一般行政職	大学卒	—円	—円	—円
	高校卒	148,300円	176,100円	222,900円

(注) 経験年数は、卒業後直ちに採用され、引き続き勤務している場合は、採用後の年数をいうものである。

(6) 一般行政職の等級別職員数の状況(58年4月1日現在)

区分	①等級	②等級	③等級	④等級	⑤等級	⑥等級	計
標準的な職務内容	課長等課長補佐	係長係員	史員	史員	史員	職員	
職員数	53人	64人	74人	30人	22人	—人	243人
構成比	21.8%	26.3%	30.5%	12.3%	9.1%	—%	100%

(注) 1. 阿久根市の給与表に基づき給料表の等級区分による職員数である。
2. 標準的な職務内容とは、それぞれの等級に該当する代表的な職務名である。

六千二百二十円

四月からの
国民年金保険料

国民年金保険料は、四月から月額五千八百三十円が、六千二百二十円になります。年金をより多く受け取るための付加保険料は、いままでどおり月額四百円です。国民年金保険料を納める際は、気をつけてください。

確定申告がまちがっていたとき

過少なとき→修正申告
過大なとき→更正の請求

修正、更正の請求
手続きなど
詳しくは税務課か
税務署へ





安心して使えます

市民体育館

床を張り替え

市民体育館の床が、これまでと比べものにならないほど立派な、また、安全な床に張り替えられました。

これまでの床は、同館が昭和四十六年水害で被害を受けたあと張り替えたものでしたが、すでに十年以上を経過、板と板の間はスキ間が見られるほか、フシが浮き出たりして、ケガをする人もあり、スポーツ団体から「早急に張り替えて」と要望が出ていました。

せ、表面にオイルを塗り、すべり止めとつや出しで保護してあります。市民の皆さん、安心してスポーツを楽しんでください。

牧内さん最優秀に
肉牛枝肉共進会

第一回阿久根市肉牛枝肉共進会は二月二十五日末吉町の南九州畜産園業で行われ、阿久根市農協二十一頭、三笠市農協十頭の牛が出品しました。

西目、大川、山下の一部を調査します

3月末まで杭打ちを

地籍調査

市では、昭和四十五年度から国土調査法に基づき「地籍調査」を行っていますが、市民の皆さまのご協力により計画どおり順調に進み、これまで大字波留、赤瀬川、折口、多田、脇本(以上完了)、鶴川内、山下、西目の一部の調査が終了しました。昭和五十九年度は西目の飛松、柳、馬見塚、大川島、それに山下地区の一部、牛之浜地区を中心に調査します。

詳しくは、市土地改良課国土調査係へおたずねください。

調査区域
(大字西目) 廻り道、下越シ迫、中越シ、論迫、上越、野中、飛松、新田、石灰山岡、塚崎岡、飛松湯、朝石岡、塩原岡、尾上堀入、吉原、尾上、金石、佛石迫、高石、平内、木佐木、松野峯、上島ノ元、下島ノ元、大川島、牟田平、下山野田、毛ノ口、樺木、上山野田、馬見塚、松尾、北平、永尾、平床、白岩、中川原、伊比礼、柳ノ前、柳村、内平、涼松。

(大字山下) 造座湖、極掛、屋



地籍調査1口メモ

この調査は、土地の国勢調査というべきもので、昭和四十五年からは、今までは、皆さんの土地のものととなっている「土地台帳」や「字絵図」は、明治の初めにできたもので、当

時の測量の幼稚さと、長い年月日を経て、ふるくなり、土地の境界争いの原因ともなっています。

地籍調査は、正しい測量により、新しい地図と帳簿(地籍図と地籍簿)を作り、皆さんの土地の正しい位置、形、地番、地目、面積を明らかにします。これができると、各方面で大いに役立ちます。

消防ミニニュース

(一)は一月から二月まで
二月の火災発生数 2(2)
救急車出動回数 50(10)

増体量、肉色、サシの入りがいいなど入念に審査が行われ、牧内区の牧内義春さんが最優秀に選ばれました。

受賞者は次のとおりです。
最優秀賞 牧内義春
優秀賞 山崎正人 中村忠 川畑俊孝 牧内静興

電話の移転、申し込みはお早めに

電報電話局からの案内

三月から四月にかけては、移動期に入り、電話の移転工事の注文がピークになります。

電報電話局ではお客さまの希望に合わせて工事ができるよう努めておりますので、転出、転入の際は、早めにご連絡ください。

その他詳しいことについては、電話(0000)(無料)で問い合わせてください。

日本青年会議所九州地区第10回鹿児島ブロック会員大会

58年4月7日、8日
中央公民館

春を待つを
年人小 五年 今添正紀

春を待つを
年人小 五年 外戸口武

春を待つを
年人小 五年 八戸野

とわだちの作品
年人小学校



市内の
はで買いま
お店はし
たぼう

市内佐湯
富吉伝蔵さん(72)

愛と希望と
年人小 六年 田上馬一

愛と希望と
年人小 六年 外戸口住子

愛と希望と
年人小 六年 野村浩二

図書館だより

今月の新刊

▽イカロスは種人だ(平水園夫著)
▽内気な夜景(増田みず子著)
▽砂の嵐(胡桃沢耕史著)▽地ぶ
き花ゆら(高橋操一著)▽この
素晴らしい日本食(読売新聞社婦人
部編)▽火の河のはとりで(津島
佐子著)▽罪・万華鏡(佐々木丸

美著)▽男あり(真継伸彦著)
▽ボク、母さんの口ポットじゃな
いよ(朝日生命保険相互会社編)
▽あはれ熊太古(台田一造著)
▽板前のネタ本(ホームライフセ
ミナー編)▽魚が勝手に食いつく
本(今井健二著)▽寝台特急あか



わたしの
十八番 ④

サツキづくり

市内甚野

上野房義さん(75)



上野さんの家の前庭は、ツバキ、
梅、サクラ、エビネ、松などの花
木でいっぱい。一年中花が絶える
ことがない。二月のサザンカ、梅
にはじまり、三月にはツバキ、ツ
ツジの花もほころびはじめた。
このなかで、上野さんが丹精こ
めて育てているサツキの園花もも
うすぐになってきた。

育てているサツキは約八十鉢、
ほとんどがさし木から大きくした
もので、十センチの小さいものから一
メートル程の長いサツキも見える。
「生きがいは、花と一緒に生活
が出来ること、サツキの花が咲く
四月から五月にかけてが一番の楽
しみ」と、語る上野さん。

趣味、十八番。
お持ちの方
「こ一報を……」

つき殺人事件(西村京太郎著)
▽下り特急(高士一殺人事件(同))
▽雷鳥九号殺人事件(同)▽血の
狩人(勝目祥著)▽日本海大戦
(邦光史郎著)▽日本書紀(楡山
良昭著)▽赤い呪いの鎖(山
村正夫著)▽とっておき日本史
(佐伯誠一著)

愛鳥週間の作品募る

3月31日締め切り

毎年五月十日から十
八日まででは愛鳥週間で
す。県では、昭和五十
九年度愛鳥週間作品コ
ンクールの作品(鳥類、
ボクスター、標語)を募
集しています。

このコンクールは、
愛鳥週間の作品を児童
生徒から募り、製作の
過程や作品を通じて、
県民の皆さんに野生鳥
類保護への理解を深め、
愛鳥思想を高めていた
だこうというものです。

応募資格は、県内小・中・高校
の児童生徒に限ります。学校単位
で三月三十一日までに提出してく
ださい。応募のあて先は、県庁環
境管理課(千八百九二 鹿兒島市山
下町一四一五〇 番〇九九二二
二一二二七九)又は最寄りの農林
事務所です。

入選者は、五月十三日、鹿兒島
市平川動物公園で表彰式を行い、
入選作品は四月二十八日から五月
三十一日まで同公園に展示した後
全国コンクールに出品します。

自然を大切に



サークル紹介 ⑤

ボンタン (バレーボール)



阿久根校区にママさんバレーが
一チームではさびしいから……と
言うことで、五十七年五月出水地
区ママさんバレー大会が東町で開
催された時発足しました。
名前をつける時、最初はやさし
い花の名前をつけたいのですが、出

本地区登録の時点で同名チームが
あるとのことで、それでは、阿久
根市とわかりやすいチーム名を……
と考えて「ぼんたん」と名づけま
した。名前のとおり、ころころこ
ろろりながらチームワークをとり
楽しく先輩チームに追いつきたい
と想います。

高校時代やった人、まったくや
ったことのない人たちの集まりで
ほんとにバレーが好きな人ばかり
です。このなかには若い人が多い
ため、子孫作りに、しばらくお休
みとか、家族の病氣、又主人の転
勤と色々なことで異動もあります
が、みんな助け合ってメンバーも
増して行きたいと思っています。現
在、田原監督、長谷川コーチのも
とで阿久根高校体育館で毎週練習
をし、出水地区上位チームにはい
り県大会出場を目標にがんばって
います。

阿久根歌壇

(特選)
フィリップに兵たりし日の回想
は水平線に沈む南十字星

野村 徳七

(評) 悲惨な戦争の記憶は既に遠
く、死んだ戦友部下への思いは南
十字星と果って空しく重く悲しい。

かへらざる舌が青春の証しとも黄
ばみし写真袂長かりき

橋崎 幸

高松川に潮満ちきたり空舟のゆる
る水面に雪降りしきる

横手 美好

折田憲司選

霧島神社の庭に新しき年賀せば遠
くさやかに願島みゆ

花田 幸男

投稿希望者は宮制ハガキに三首
以内、阿久根市本町一三〇番地

折田憲司宛

あくねのみんな 26



潟の塩田

寒い冬が過ぎ、ようやくぼかぼ
か暖かくなった、三月初めの昼過
ぎでありました。



出しました。すると上手の一軒屋
から年の頃は十七・八であろうか
健康そうな顔色のよい可愛い少女
が出て来ました。この少女は会釈
して洗濯をするのであろう川にお
りていきました。

老僧は、清純で愛らしい態度に
引かれて、少女に話しかけました。
「ここら一帯は塩田で、白い砂
をかき集め、水を注いで、汁を煮
詰めると、立派な食塩ができるよ」と
詳しく話して立ち去ったので
した。

少女は急いで家に帰り、畑仕事
をしている父に、老僧から聞いた
ことを詳しく話
したので、父
は旅の老僧と聞
くと、

「それは弘法
大師さまだ」と、
と、行方を捜
し回ったが、見
つけることはで
きませんでした。

翌日、父と娘
は、老僧から教
えられたとおり塩田に行き、造っ
てみたら、真白な塩が出来ました。
これがかき集めて潟田の製塩が
発展しましたが、専売法ができて
廃止されました。

ふと足元を見
ると、小石に真
白なものが付着して、光っている
ものを拾い上げて白い粉をなめる
と塩でした。
老僧は考えた「この土地の人々
に、塩造りを教えておこう」と、
そこで上手の民家を目指して歩き

出水は総合で8位 奥平さんら活躍

県下一周駅伝大会



- | | | | | | | |
|----------------------|-----------------------|------------------------|-----------------------|----------------------|------------------------|------------------------|
| 川辺 実さん (17)
阿久根高校 | 若松 慶治さん (20)
出水工務店 | 松永 正美さん (30)
阿久根市役所 | 奥平 徳和さん (26)
出水工務店 | 坂元 清蔵さん (29)
浜崎漁業 | 田中 末義さん (32)
阿久根郵便局 | 迫田 勝広さん (26)
阿久根市役所 |
|----------------------|-----------------------|------------------------|-----------------------|----------------------|------------------------|------------------------|



小村選手(折多小学校下でのデットヒート)

鹿児島に春を告げる、県下一周駅伝大会は、今年も二月十一日から十五日までの五日間、県内五十一区間五百九十二キロで熱戦が展開されました。

大会には、阿久根をふくむ出水町も参加し、練習の成果を十二分に発揮し、連日健闘しましたが、おしくも総合で八位の成績に終りました。

阿久根からも写真の七選手が選ばれ、出水町の主力となって頑張ってくださいました。選手の皆様さん、ご苦労さまでした。



野菜を送られ大喜びのシカ君

シカに 野菜のプレゼント

「シカ君、野菜をいっぱい食べて、夏に頑張ってください」と、旧正月の二月二日、大島のシカに野菜が贈られ、久しぶりの青物にシカもおいしそうにパクついていました。

大島には現在百三十頭のシカが住みついていますが、冬場は食糧が不足することから、観光協会などが毎年贈っているもので、今年もハクサイ、キャベツ、ミカン、イモ類など千五百個を贈り、栄養をつけてもらいました。

堂後さんら事例発表

出水むらづくりを語る会
地域

出水地域のむらづくりを語る会が、二月十五日福本地区公民館で行われ、地区内集落のリーダーなど二百十人が参加。「むらづくりで野菜振興をはかろう」のテーマのもと、瀬之浦下区の堂後正一さんら三人の事例発表、講演など、明日の農業振興を語り合いました。

火葬場の 灰塚供養について

市火葬場では、昭和五十八年三月十六日から昭和五十九年三月二十日まで、火葬場を使用した方々のごめいふくをお祈りするため、灰塚供養を行います。

〇日時 五十九年三月二十一日 午前十時から

〇場所 市営火葬場(市内側)

下田代が優勝

第十一回下田代校区駅伝
一位下田代 二位尾原 三位中田代 四位米次

市民の
ひろば

皆さんの周りで起きたニュース、話題など、なんでも結構です。広報紙へお寄せください。
☎ ③ 1211内214



遊歩道に桜を植えるお年寄り
顔写真は桜を贈った武田知三郎さん

“いこいの森を桜の名所に”

千本、お年寄りらが植える

「市民いこいの森を桜の名所に」と、二月十九日お年寄りが中心となって桜植えが行われました。
「桜おじさん」こと、市内本町の武田知三郎さん、七世が桜の苗木千本（ソメイ吉野三百本、八重桜七百本）を寄贈したものです。
桜植えには、本町と田代校区のお年寄り、本町子ども会、観光協会の職員ら六十人が協力。いこいの森の遊歩道二、の四側に、七ヶ間隔で植えていきました。

ハイ！元気だよ！



ちゃん(2歳6か月)(右)
りんの長女
ちゃん(2歳10か月)(中)
ちの長男
ちゃん(2歳2か月)(左)
ちの長男
山下諏訪団地
花木ゆかりさん(藤原さん)
花木健功さん(藤原さん)
藤本量太郎さん(藤原さん)

阿久根市観光協会(原崎和人会長)は、二月十四日出水市荒崎のツルに、阿久根で獲れるイワシを贈り、北帰行にそなえたツルを喜

「体力つけて
またきてね」
ツルにイワシを贈る

市観光協会



本 勲さん(45)

わたしの
お父さん ②

市内田代下
本 博之

ぼくの父は営林署に勤めてい
ます。毎日、国や県、市の山の

木を育て、守っています。日本
の緑を守るのが、ぼくの父の仕事
です。父といっしょに山に行
くと、木の年齢のことや木の種
類、枝のおろし方などくわしく
話してくれます。

そんな時の父の顔は生き生き
しています。だから父といっし
よに山に行くのは楽しみです。
これからも、日本の自然を守
るために、一生けんめい働いて
ほしいです。



「ツルがシベリアへ帰る時期を
迎え、体力づくりと、また来年も
来てもらうため、それと、シカの
エサに高尾野町から野菜をいただ
いたお礼に」と、五十箱九百を
買い入れ大田草司専務ら会員十人
がトラックで運び、エサ場にまき
ました。

むかし
子どもの遊び

うまとび



⑨

じゃんけんで、負けた者が
馬になり、勝った者が、次々
につぶれるまで、とび乗りま
す。つぶれたら交替します。
「けりうま」は馬になった
者が、体をうごかして、乗ろ
うとする者を足でけり、うま
く乗れないようにしたり、乗
ったものをゆりうごかして落
そうとします。

〈小型船舶操縦士の資格〉

出資額	旧免許の交付を受けた日	引換え期間
一級小型船舶操縦士	昭和49年5月26日から昭和49年9月30日まで	昭和58年4月30日から、昭和59年3月31日まで
	昭和49年10月1日から昭和50年6月30日まで	昭和59年4月1日から、昭和60年3月31日まで
	昭和50年7月1日から昭和50年12月31日まで	昭和60年4月1日から、昭和61年3月31日まで
	昭和51年1月1日から昭和52年3月31日まで	昭和61年4月1日から、昭和62年3月31日まで
	昭和52年4月1日から昭和52年4月29日まで	昭和62年4月1日から、昭和63年3月31日まで
	昭和53年1月1日から昭和53年9月30日まで	昭和63年4月1日から、昭和64年3月31日まで
二級小型船舶操縦士	昭和49年5月26日から昭和50年12月31日まで	昭和63年4月1日から、昭和64年3月31日まで
	昭和51年1月1日から昭和52年9月30日まで	昭和64年4月1日から、昭和65年3月31日まで
	昭和51年10月1日から昭和52年9月30日まで	昭和65年4月1日から、昭和66年3月31日まで
	昭和52年10月1日から昭和53年3月31日まで	昭和66年4月1日から、昭和67年3月31日まで
	昭和53年4月1日から昭和53年4月29日まで	昭和67年4月1日から、昭和68年3月31日まで
	昭和54年1月1日から昭和54年9月30日まで	昭和68年4月1日から、昭和69年3月31日まで

市の交通災害共済は、わずかな加入金（一年間三六五円）で、交通事故に遭ったとき、見舞金を支給する制度です。
 支給される見舞金は、次表のとおりです。
 期限切れの方、また新しく加入希望の方、手続きは簡単です。

切り替え
 年間80円で
 新規加入を受け付け中
 市交通災害共済

③ 1211内214

お知らせ

行事催し物など
 とごしお寄せください



詳しくは、市の市民相談係 ③
 1211内424・425へ
 支給される見舞金

死亡したとき	80万円
7日以上の療養を受けた場合	1万円（1万円未満の療養を受けた場合は10万円未満の療養を受けた場合は10万円）

海技免状引き換え

船舶職員法が改正され、海技免状も変更となり、旧資格から新しい免許状への引き換えが現在実施

農業者年金の現況
 届けはお済みですか
 今月の31日まで

年金受給者の資格を確認するための現況届けが、三月一日から三十一日まで行われていきます。
 すでに基金から現況届けの用紙が受給者に送られてきていることと思えますので、期限内に手続きを終るようお願いします。
 詳しいことについては、市の農業委員会におたずねください。

編集後記

例年にならない寒い冬がやっと阿久根にもおさらばし、春が来ました。
 三月から四月にかけては入学、卒業、入社、入社のシーズンを迎え、それぞれに人生のドラマが展開されます。
 表紙は三笠中学校の善行生徒を取りあげましたが、体に障害

かこしま
 ふるさとまつり
 3月22日〜26日
 山形屋六階
 県内で生産される製品や、阿久根の特産品など展示即売されます。



早めに申請してください。
 次表は小型船舶操縦士の引き換え期間です。その他の資格などについては、市の水産課へおたずねください。

社協だより

次のかたがたから、書典返しとして、市社会福祉協議会に寄付がありました。ありがとうございます。
 した。(敬称略)
 松藤春男(上野) 川畑みえ子(阿) 中園正人(阿) 吉野ツエ子(遠矢) 鶴田弘(木佐木野) 西園キエ(高之口) 伊興(大川島) 寺地秀樹(尻無下) 簡末太郎(簡田) 新藏敏郎(新町) 上堀藤一(本町) 宮前金徳(丸内) 神之田ヨシノ(仲仁田)
 ▽広報紙送付お礼
 兵庫県宝塚市にお住まいの菊地京子さんより、ご寄附をいただきました。

給油所の
 日曜当番店

- 三月十八日 池上石油 (阿久根)
- 二十五日 鹿見丸善 (阿久根)
- 四月一日 阿久根石油 (阿久根)
- 八日 南園産産 (阿久根)
- 十五日 阿久根石油 (阿久根)
- 富吉石油 (西目)

不用犬引き取り

三月二十七日、四月三日、十二日
 午前十時〜十時半 保健センター